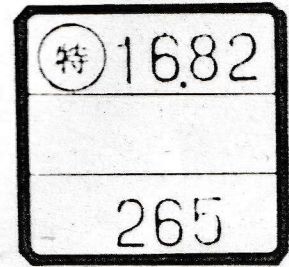
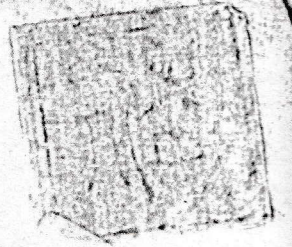
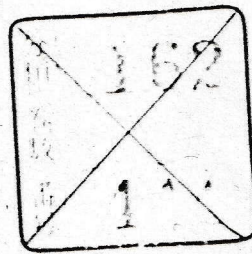


高坂彈正昌信年譜
全



史料名：「高坂彈正昌信年譜」
所蔵先名：「金沢市立玉川図書館所蔵」
掲載申請先：「金沢市立玉川図書館近世史料館」



雜記

高坂彈正昌侯年譜

二六二

致

全

三
四
五

高坂孫正昌

天永六年二生
卯八春日卯五

父八甲列伊

春日大隅ト云大隅没

信公ハ付石公世日内近習ニ加ハラル

十六歳天文
信公ハ付石公世日内近習ニ加ハラル

天文十九年九月晴信公ト小笠原長時信州法

禰等合戦ニ敵首長於手ニテ長時方衆常平

ニシタル氏士ヲ討テ少感状ヲ賜此時分使着

一月信列海野平ニテ晴信公ト長尾延任ト

一

陣先手迫合ニ敵軍名於小山田備中兩
手ニテ三四三ツノ高名湯麩長久ヲ賜

一七七

同廿一年信州時田公我ニ西田左馬作手負
死云ノ江端了百端仕武同時分極垣信所
同心らと内信列ノ同心五十端云此是ヨリ
先年ヲ勅

一七八

信州アミカサリノ城ニ移移至

一 同廿二年五月信州栲梔原ニ於テ小笠原

衆ト合我信玄公旗手押守サル以前勝利

先年五反ノ内ニ

同年十月信列小室城代

弘治二年小室留中戸カサリノ城（移ル其

江信列海津城（竹是二ノ曲臨ニ小室城也

父子同心十五騎是將ヲ待至信列ヲ押工信列先

方和由依布下如被ノ下三百騎ハト合テ之百

八十騎ノ侍左將ト成信列竹是城名ナリ也

四十七
一

元龜三年濱松表ヲ引アケ刑部へ陣越彈正

毅リ信玄公人ねセリ家康公御意矣

四十九
一

天正三年勝頼公在馬場ニテ十八ヶ取ノ城ヲ

攻落遠別城餉郡手ニ入甲府ニ於テ祝アリ

テ召公ノ盃ヲ侍方將ニ賜彈正盃ヲ賜立十カ

ラ長坂長岡ニ向武田ノ沙汰公滅セト定ラル、

沙汰盃是也ト傍人其故ヲ問答テ云右ノ數ヶ

城各家老ノ異見ヲ不々用長岡ト江ノ口大坂

ハ兩人ノ諫ヲ以テ年ニ入而後家老ノ諫ニ
ラ用乃知テ慮テシ

一 同年勝れ多シ諫テ云東より見テ是ニ居ラ
ル、信長子也湯坊へらも近ウ親類ヤノ聲
トシ城飼那ヲ家康才深ニ仰へらも信玄公
湯代名器ハ一氏也中ノ扱ニ成信玄公ノ思
サラをもめ家トシヤツナシ中田原ヲ押崩
サルヘシト長岡坊ノ

五十
一 同三年五月三州長條合戰ノ時節迄凡

押テ川中流ニアリ長條後ニテ陣テ徳仁ノ
押ヲ能ク至八千人數ヲ帥テ信州小万場迄
来リ迎勝札公ノ持地持持ノ羽織等信
公他界ノ節ヨリ用意二人三人宛三日内ニ
公ニ甲府参上ノ時旗手ニ命出被付ニス
一 同年勝札公ヲ諫テ曰強河を列ヲ小万場
渡ヘテ後幕下ニ成甲斐信濃上野三ヶ國

平氏政ノ先ヲ可ク成ル 氏政ノ婦年ニ

沙成アルヘキナ 本名美昌ヲ上野ノ中橋

中橋上総ヲ信洲ト名メテ成アルヘキナ

今ノ里師石將ノ人ねおニ成る切内若山線

カ子リヲ妙奥出羽ニテ中身ニテ成る

神子果々ノ源五郎ヲモ中身ニテ可ク付く

曲殿信量穴山梅雪ニ切腹穴山ヲ典

殿ニ典殿ヲ神子ニニ成テト五ヶ条ノ内氏

政婦年二成半ト真田沼右馬次二才之故

志多末真田家ヲナス半ヲ角

五十二

一 同四年丙子遠列高天神へ城米入ニタメ持乳公

ある家康公ハ横須賀ノ邊ニ備ヲ立ラル所

乳公我ヲ持テ侮ラル所テ疎ノ由傳ニ遠列

相良ニ城ヲ付築彈正繩然

一 同五年丁丑信玄公ヲ疎石ヲ用

一 同六年戊寅五月病死五十三歳形号ノ軍法ヲ云

甲陽軍鑑同書
シテノ後世ニ残ス

高坂彈正昌信ハ信玄公取立シ傳大將ニメ武
者大將四人^{山内友房}内ノ教ノ格ト其器量
トヲ計テ各其境ニ居城シ郡主ナリ教ヲ押
シ陣時ハ其地先手ヲ勸ム彈正ハ信州河中
嶋海津ニ在城シテ送行ヲ押ヘ信嘉半四ノ郡
代タリ中嶋山城守^{同四十五人足}父子ヲ介添トシ三
曲備ニ移テ助トナス山城守没後ニ息子兼

靜退ニ依テ山城ヲ沙汰シ山城ヲ攻テ故山
城ヲ同心ニキ^{内ナ}星^{内ナ}師^スヲ引^ス強^ク正^ニニ^ニ拉^ス河
中^ニ移^ス近^ニ近^ニノ秋^ニ至^ル皆^ニ強^ク正^ニ相^ニ侮^スタリ^ニ公^ノ陣^ニ
時^ニハ強^ク正^ニヲ強^ク手^ニト^メ但^ニお^ニ侮^スハ先^ニ年^ノタリ
而^レノ公^ノ陣^ノ自^ラノ期^ニニ其^ノ初^ニ四^ノ境^ニニ轉^ス據^ス
場^ヲ約^シ各^ノ其^ノ取^ニニ舍^スる^テ敵^ニ近^キ方^ニ居
スル^ノ將^ヲ先^ニ年^ノ内^ニニテ先^ニタリ^一二^三ト^三次^ヲシ
定^メ其^ノ場^ノ廣^ク並^ニ時^ハ右^ヲ一^トス^ニ其^ノ行^ノ程^ノ同^キ

トキハ圖取ヲ以先後ヲ定我意ヲ以テ争ハシメ
ス其秘ハ延信ヲ押テ少陣セス冬春雪積
時ハ各多ク居テ強シ玉少陣ス結要々七備
定ニ曰中ハ少飯強正昌信手勢四百五十騎ヲ
百五十騎海津ノ多クニ玉三百騎ヲ五箇ニ
シテ川中將ノ相侮スルハ各少強本ノ弱
侮或ハ後侮或ハ浮豫ニサトニ此時二年
江戸方知也（彈正少將）ニテ中強故

ニノ年ニ三百騎ノ将ヲ用フル、カ軍此ニ山
部在リハ陣正分別ヲ以長沼ハ加勢ニツカス
トアリ如山人數増減要化有テ備定一定
ナラス此等ハ味方ノ系令残兵多ク別を別
ヘ向テノ備定ナル故先平ノ内ニテ中ニ備フ
越後ハ働ノ時ハ先平ノ内ニテ先ヲ勤（